

令和2年12月14日

校長先生のお話

### 給食を食べよう

あいさつをしますが大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

皆さんおはようございます。

先週は、多くの皆さんのがんばりが見られた週でした。

まず、水曜日に2年1組の算数と5年2組の総合的な学習の時間の研究授業があって、他の学校から大勢の先生が見に来ました。そのため、2年1組の算数は体育館で行いました。金曜日に行った4年2組の外国語活動の授業も体育館でした。どの授業とも一生懸命に勉強していたので、「とてもいい子供たちですね」と多くの先生に褒められました。研究授業は担任の先生も準備がたいへんです。福永先生、大山先生、阿部先生もがんばりました。3つとも、とてもいい授業で、校長先生もうれしく思いました。教室での勉強ではありませんが、木曜日には6年生の社会科見学がありました。集団行動がしっかりできていました。公共のマナーや時間を守って行動できていたので、安心して見ていられました。難しい言葉で言うと、自律心が身につけてきました。さすが、もうすぐ中学生です。

その5年2組の総合的な学習の時間ですが、食品ロスをなくすことをテーマに勉強していました。食品ロスをなくすためには、いろいろなことがあります。学校での食品ロスをなくすことは、給食を残さず食べることです。でも、これが難しいのです。なぜかと言うと、給食はみんなの好きなものばかりを出せないからです。ハンバーグやスパゲティ、みそラーメンやカレーライスなど皆さんの好きな献立にすれば、残す量は減ります。でも、給食には食育という勉強の面もあるのです。この前は、国際理解給食でフィンランド料理が出ました。和食給食のこともあります。魚のこともあります。骨が付いた魚などは苦手な人も多いと思います。でも、いろいろな料理をみんなに食べてほしいので、栄養士の甲斐先生は工夫して出しているのです。苦手なものが出ることもあるかもしれませんが、そのようなことを考えて、少しでも多く食べてください。苦手なものにも挑戦しましょう。ちなみに校長先生は、苦手な食べ物はありません。そのため、小学校1年生の時から一度も給食を残したことはありません。おかわりはします。この前の鰯も丸ごと2匹食べました。みんなもモリモリ食べて、元気な体をつくってください。

コロナウイルス感染症の人がますます増えてきています。手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスに気を付けて、給食も全部食べて、今週も元気に過ごしましょう。